



はは歯クラブだより



NO.67 長崎市鳴見台小学校
学校歯科医 行成 哲弘



医療法人

ゆきなり小児・矯正歯科です。

こんにちは！

暖かくなったり、寒くなったりと気温の変化が激しいですが、風邪など引いていませんか？外から帰ったら、『手洗い、うがい』を忘れずに！

去年、歯ぐきの健康についてお話したことを覚えていますか？

(はは歯クラブだより No.65 参照)

鏡で見て、歯ぐきが黒い！と思った人はいませんか！？



子どもの歯肉メラニン色素沈着と親の喫煙との関係



タバコを吸うことによって肌の老化、歯ぐきの黒ずみ、歯周病を悪化させることは、良く知られています。歯ぐきが黒ずむことを歯肉メラニン色素沈着と呼びます。子どものメラニン色素沈着は通常よく見られる現象ですが、家庭内の受動喫煙での影響も少なくありません。

左の写真は5歳児のお口の中で、お母様も喫煙者です。歯ぐきが黒ずんでいるのがわかるでしょうか。

受動喫煙は……①歯肉のメラニン色素沈着を増強する作用があります。

②呼吸器疾患にも影響が出ることが報告されています。

親の喫煙の影響が子どもの健康に及んでいる可能性が高いことを、実際に子どものメラニン色素沈着の歯肉を見せて説明することができます。

喫煙されているお父様、お母様方これを機会に禁煙されてみてはどうでしょうか。

※学校でのフッ素洗口は無料で実施できます！

〈文責：日本小児歯科学会認定小児歯科専門医 行成哲弘〉

詳しくは、ホームページをご覧ください。「ゆきなり」で検索すると簡単です。